

(様式2)

「探究的な学習活動における IT・データサイエンス活用促進事業」報告書

学校名	北海道札幌厚別高等学校
実施日時	令和6年12月11日(水) 13:15~15:20
講師	(所属) ニトリパブリック (職・氏名) グローバル開発部 野中 毅 様 (所属) 株式会社ニトリホールディングス (職・氏名) 組織開発室 山本 麻衣 様
実施概要	<p>1 ねらい</p> <p>現在身の周りに溢れている課題に関して、地域社会や国際社会の発展に主体的・協働的に貢献することについて、高校生の視点で、他に向けて「発表」することで、今後どんなことを考える必要があるのか、1年次生と一緒に考える。</p> <p>2 日程</p> <p>令和6年12月11日(水) 13:15~15:20</p> <p>3 講義、研修等の概要</p> <ul style="list-style-type: none">・総合学科2年次の課題探究の時間において、2年次生が66グループに分かれ、世の中の様々な課題に対して、高校生の視点で、どう解決へ導くのかについて、グループで話し合ってきたことを、1年次生徒を対象に発表する。・14の大学・企業の方に審査員として参加・アドバイスをいただき、3年次に取り組むパーソナルプレゼンテーションの研究へつなげる。・ニトリの2名は審査員として、当日5グループの発表を聞き、生徒に対する講評と今後のアドバイスをしていた。 <p>4 成果(生徒・教員の変容及びねらいの達成状況等)</p> <p>1年次生の多くが、本プログラムへの参加について意味があったと考えている。また、発表した2年次生は、講師から普段とは異なる視点で講評やアドバイスをいただくなど、今後の活動の指針を明確にすることができ、よいイベントとなった。</p>
	